

# （株）丸藤 環境行動計画

平成24年7月26日

## 取組方針

株式会社 丸藤は、『物心両面において大きな感動に出会うため精一杯の行動を起こします』ことをモットーに、顧客ニーズにあった販売促進の提案をしています。

また、当社の事業活動を進めていく中で、環境保全が重要課題の一つであることを認識し、地球環境との調和、地域社会との融和を図りながら進歩・発展していくことを目指していきます。このため、私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取組を社員一丸となって推進します。

- ① 事業活動中での省エネルギーと省資源
- ② 5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）の徹底

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成24年 7月 1日

株式会社 丸藤

代表取締役社長 藤弥一司

### 3 環境負荷の低減目標

24 年に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。（数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも 22 年です。）

【目標 1】 二酸化炭素総排出量を 2%以上削減する



【目標 2】 水使用量を 3%以上削減する



【目標 3】 一般廃棄物について（可燃物）

- ・ 資源ごみの分別を徹底し、リサイクルを推進する。
- ・ 事業活動で使用する消耗品はリサイクル製品を使用する。

### 4 環境保全に向けた具体的な取組

【取組 1】 二酸化炭素排出量の削減

- ・ 事務室の空調温度を適正（冷房時 28 度、暖房時 20 度）に設定する
- ・ エアコンを使用するときはサーキュレーター等を併用し空気を循環させる
- ・ 昼休み消灯と人のいない部屋の消灯を徹底する
- ・ パソコンとコピー機の節電機能を活用する
- ・ 社用車の効率的な使用（運転経路、相乗り）を徹底する
- ・ アイドリングの防止と無駄のないアクセル操作を心がける
- ・ 車の空調温度を適正温度に設定する

【取組 2】 コピー用紙使用量の削減

- ・ 両面印刷、両面コピーを徹底する
- ・ 使用済み用紙の裏面を利用する
- ・ 書類、資料の電子データ化を進める

【取組3】 水使用量の削減

- ・ 配管からの漏水を定期的に点検する
- ・ 手洗い場に節水を呼びかける標語シールを掲示する
- ・ 水道蛇口に節水こまを設置する

【取組4】 その他の取組

- ・ 毎月、全社員による現場総点検を行い、5Sを徹底する

5 環境行動計画の実施体制

総務部を中心とする環境活動委員会を設け、四半期ごとに取組目標の進捗状況と具体的な取組の実施状況をチェックします。